

# 緊急時の行動指針

**\*\*\* もし、大きな地震が起きたら \*\*\***

## 自分の身を守る

- ・まず自分の安全を確保する。
  - 1) 丈夫な机やテーブルの下に避難。
  - 2) 座布団等で東部を保護。

## すばやく、火の始末

- ・火元の始末をする。
  - 1) ストープ等を消す。
  - 2) ガスの元栓を締める。

## 家族の安全確認

- 1) 家族の安全を確認する。
  - ・特に高齢者、病人、幼児に注意

通常の地震は1分以上続かない

## 出口の確保

- 1) 避難通路を確保する。
  - ・窓やドアを開け避難通路を確保

## 火が出たら初期消火

- ・出火したら初期消火に努める。
  - 1) 消火器やばけつ等で消火。
  - 2) 大声で近所に伝える。
  - 3) 危険と判断したら避難。

## あわてずに避難

- ・あわてて外に飛び出さない。
  - 1) 屋根からの落下物に注意。
  - 2) ブロック塀や石垣に近づかない。

## 近所との助け合い

- ・協力しあって応急救護をする。
  - 1) 高齢者、病人の安全を確認。
  - 2) 近所と協力して消火、救出作業。

## 避難場所へ

- ・集団で避難場所へ避難する。
  - 1) 高齢者等災害弱者を引率して。
  - 2) 決められた避難経路を通して。
  - 3) 避難は徒歩で。

## もし、2階にいたら

- ・無理して1階に降りない

## もし、車を運転していたら

- ・車を左側に寄せてエンジンを切る。
- ・車を離れる時はキーをつけたままで。

## もし、電車の中にいたら

- ・勝手に外に出ない。
- ・乗務員の指示に従う。

## デパート、スーパーにいたら

- ・ショーウィンドーや商品棚から離れる。
- ・柱や壁際に身を寄せる。

## 海岸・がけ付近にいたら

- ・高台に避難する。
- ・がけ近辺から離れる。